



共創を加速させる社会連携フォーラム

PLATFORM2022 を開催

ゲストトークと学生たちのアイデアピッチの2本立て

名城大学社会連携センターは2017年の設立から毎年、共創を加速すべく、先進事例に取り組むゲストを迎え、社会連携フォーラム「PLATFORM（プラットフォーム）」を開催しています。

6回目となる今回は3年ぶりの対面実施で、激変する社会状況や、パラダイムシフトが起きつつある中部・愛知エリアの今を踏まえ、この6年間の動きを俯瞰し、活躍する本学の学部・教員・各センター・学生と、学外関係者が今後の共創事業を加速させる機会として開催します。

テーマは「中部・愛知エリアの共創を加速する～REALIZE～」。全国の共創のトップランナーを招いたゲストトークとパネルディスカッション、本学や中部・愛知エリアの若者や大学を中心とした共創・イノベーションプロジェクトのピッチ（プレゼンテーション）を行います。時代の変化の捉え方、実践している共創、未来について、ヒントが得られる貴重な機会です、どなたでも参加可能です。

PLATFORM
2023.3.20 (月)
中部・愛知エリアの共創を加速する ～REALIZE～

GUEST SPEAKER

竹林 一氏
オムロン株式会社 シニアアドバイザー
名城大学経営大学院 客員教授

河村 昌美氏
専修大学大学院 専攻長兼 専攻長補佐 教授
法務博士 (専門職)

齋藤 潤一氏
AGRIUS 株式会社 代表取締役 社長
一般社団法人イノベーション推進機構 代表理事

<こんな方におススメ>

- ・社会連携に関心のある企業・自治体・教育関係者のみなさま
- ・オープンイノベーション、共創に関心のあるみなさま
- ・新規事業開発・起業などに関心のあるみなさま など

日時	2023年3月20日(月) 15時～17時30分
会場	名城大学ナゴヤドーム前キャンパス 北館3階 DN301
定員 申込	100人(無料、申込締切:3月19日(日)17時) 参加申込: https://onl.la/GZfdatV ※懇親会に参加の方は参加費1,000円(1ドリンク+軽食)
対象	社会人、学生、教育関係者など、どなたでも参加可能
主催者	[主催] 名城大学社会連携センター [共催] Tongali プロジェクト
お問い合わせ	社会連携センターPLAT E-mail: ccr@ccml.meijo-u.ac.jp



<発信元> 名城大学渉外部 広報課

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目501番地

TEL:052-838-2006 FAX:052-833-9494 MAIL: koho@ccml.meijo-u.ac.jp

【タイムテーブル】

第一部 「中部・愛知エリアの共創を加速する ～REALIZE～」	
15:00～	開会
15:10～	ゲストトーク① 「たった一人からはじめるイノベーション入門 ～イノベーションを起こすチームの作り方～」 オムロン株式会社シニアアドバイザー、京都大学経営管理大学院 客員教授 竹林 一 氏
15:35	ゲストトーク② 「未来の社会を実現する公民連携による共創」 事業構想大学院大学 事業構想研究所 教授 河村 昌美 氏
16:00	休憩
16:10	ゲストトーク③ 「持続可能な地域づくりとスタートアップ ～地元農家と一緒に100年先も続く持続可能な農業を実現する～」 AGRIST 株式会社 代表取締役社長、一般財団法人こゆ地域づくり推進機構代表理事 齋藤 潤一 氏
16:35	ゲストトークを踏まえての参加者対話
16:45	パネルディスカッション 「中部・愛知エリアの共創を加速する ～REALIZE～」 パネリスト：上記ゲスト3名、名城大学情報工学部教授 川澄未来子
17:30	閉会
第二部 懇親会（ピッチ&交流会） 「中部・愛知エリアの共創のリアル」	
18:00	○活動ピッチ&ポスターセッション 起業を目指す学生、学生主体で活動する団体、本学教員など20団体程度から 1分間の活動ピッチやポスターセッション ○交流会&ネットワーキング
19:30	第二部 閉会

【取材要領】

マスク着用、検温、手指消毒、腕章着用にご協力をお願いします。

取材していただける場合は、3月17日（金）15:00までに koho@ccml.meijo-u.ac.jp へメールでお知らせください。タイトルは「PLAT フォーラム/社名」とし、本文には①部署名 ②担当者名 ③電話番号 ④参加人数をご明記ください。

なお、本学ナゴヤドーム前キャンパスには駐車場がありませんので、公共交通機関やタクシーでお越しください。